

一人ひとりが小諸の魅力に気づき、
心ひとつに汗を流せば、
必ずや小諸に元気と誇りを取り戻すことができる。

小諸市長 小泉 俊博

【平成 31 年度に進める具体的な取組みの一部】

生活基盤の整備	複合型中心拠点誘導施設基本計画に基づき整備を進めるとともに、公共交通システムの拡充に向けた検討を行い、市内全域でメリットのある利便性の高い都市づくりを進める。併せて市道の整備・維持補修も行う。
長期学校改築計画	「小諸市学校改築・再編基本方針」を踏まえ、学校教育審議会で検討を進め、市民参加を取り入れながら計画の策定を進める。
保育園の再構築	芦原・中央保育園の統合について、早期の整備に向け、条件整備や設計等の作業を進める。
音楽のまち・こもろ	小中学校の音楽活動を推奨し、作曲コンクールの開催や、新たに定期的なミニコンサートを開催する。
高地トレーニング	多くのトップアスリートを誘致し、スポーツによる観光交流や市民の健康づくりにつなげる。
野良猫の不妊手術	クラウドファンディングを財源とする市の補助制度を立ち上げて実施する。
健康づくり事業	健康づくり協力事業所と連携し、健康習慣の定着を図る。健幸マイレージ事業の拡充や妊娠・出産・子育てまでの切れ目ない支援を行う。
地域包括ケアシステム	高齢者を支える地域のネットワーク構築のための事業を継続して行う。
小諸アグリシフトプロジェクト	農産物のブランド化で地域農業の発展に向けた取り組みを継続する。近年需要のあるそば、日本ワインの人気の高まりを小諸の魅力と共に発信できる振興策の検討と実践を重点的に取り組む。
森林環境譲与税を活用	所有者が管理不能な森林を、市が適正に管理を行う新たな管理システムの構築をする。
企業立地推進事業	産業団地の確保を進め、サテライトオフィスやテレワークといった新たな企業誘致やジェットロ「地域への対日直接投資サポートプログラム」の支援を受け外国企業も含めた広い視野による企業誘致を進める。
みんなの夢AWARD	第2回みんなの夢AWARD in 小諸の開催など、起業に対する支援の取り組みを強化する。
滞在型交流施設開設	戦略的な観光・誘客を行うと共に、旧脇本陣での滞在型交流施設開設に伴う施設の有効活用と指定管理者による円滑な運営を実現する。
動物園の再整備計画	入園者の増をめざしたハード、ソフトによる懐古園（動物園）の魅力向上の再整備計画を策定する。
公民連携の水道事業	民間活力を活かした第3セクター公民共同企業体の本格始動に向けた事業引継ぎと移行をする。
自主防災組織の組織化	将来的に全ての区で自主的に避難訓練が行えるよう、住民学習会等をサポートし住民の意識高揚を図る。
シティープロモーション	大学などと連携するこもろキャンパス構想やシティープロモーションにより、更なる小諸の魅力、知名度向上を図る。

小諸には、先人から受け継がれてきた「恵まれた豊かな自然」、「長い歴史の中で育まれてきた伝統や文化」、「人々の絆」といったかけがえのない「お宝」があります。今、小諸に必要なのは、「無いことを嘆く」のではなく「有るものを活かす」というプラスへの発想転換であります。そして「市民の皆様の持つチカラ」による小諸の資源を活かした取り組みが活発になっているように、一人ひとりが小諸の魅力に気づき、心ひとつに汗を流せば、必ずや小諸に元気と誇りを取り戻すことができると確信しています。めざすべき新しい小諸を実現するためには、私たちは強い決意をもって乗り越えていかなければなりません。私もその一員として、また、市民の皆様及び市職員の先頭に立ち、今後も全力で邁進していきます。

引き続き、小諸市政の推進に一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

し、施政方針とします。

